

「一緒に食べたらいっしょにあそぼ！」



わ
い
わ
い
こ
ど
も
食
堂
通
信

私は北区に3年前に引越してきてから北区のあちこちで子ども達に「おもちゃで遊ぶ楽しさ」を体験していただきたいと思っていました。そんな時に北医療生協の広報誌「医療とくらし」の中に「わいわい子ども食堂」の記事を見つけました。

当時はコロナ禍の真っ最中だったので「フードステーション」のボランティアから参加することにして、昨年の6月からいよいよ「わいわい子ども食堂」が再開され、「一緒に食べたらいっしょにあそぼ！」と「おもちゃ広場」を同時開催させていたとき、今に至ります。



子ども達の真剣なまなざし、周りのわいわいはやす声や笑顔、ボランティア先生さんの盛り上げもあつて部屋全体がにぎやかになります。子どもにとって「食べる」ことが身体に栄養を摂る「よ」に、「おもちゃで遊ぶ」ことは心の栄養を摂ること「だ」と思っています。

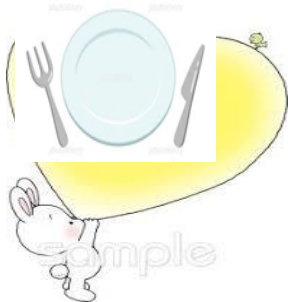
おもちゃ

コンサルタント

瀧 正実



2月の子ども食堂は2カ所とも、これまでの最高人数の利用者になり、「コロナ禍以前のようになにがわいでした。
子ども食堂と同時開催している「おもちゃ広場」も大変な人気。このおもちゃ広場を開いてくださり、子どもたちの相手をしてくださる瀧 正実さんに寄稿していただきました。
年度末が近づき、子ども食堂も名古屋市などからの補助金の実績報告など事務作業に追われています。一年間の食材など購入の領収書の整理が大変。もう少し簡易にしてほしいものです。



「わいわい子ども食堂のなかま・つながり」シリーズ②

「子ども達の笑顔に思いをはせて」 さかい動物病院 酒井直治院長

六年ほど前にさかい動物病院に訪問して伺ってお話では…

「私が、子ども食堂に支援するきっかけは、これまでユニセフに寄付をしていたが、もっと地域に貢献したいと思っていたところで、たまたま目にした新聞に『わいわい子ども食堂』の記事を見つけカンパをしようと思いました。」

今回、新たに酒井院長から激励のメッセージをいただくました。

「一度は子ども食堂に伺いたいと思いつながら、いつも寄付金だけで、そちらに伺えないことを残念に思っています。」

定期的に送られてくるわいわい子ども食堂通信を、毎回楽しみにして拝読させて頂いております。これからも頑張ってください。陰ながら応援させて頂きます。」

さかい動物病院院長の酒井直治さんからは、わいわい子ども食堂開設間もなくから長年にわたって、ご支援をいただいております。心から感謝を申し上げます。



恒例 春休みのお弁当配布

3月26日(火) 楠地区会館 11時30分 ~ 12時

3月27日(水) すまいる ハートビル 10時30分 ~ 12時

3月27日は **春休みお楽しみ企画**を行います。弁当配布と同様に「おてらおやつクラブ」の住職さんが手作りの人形でオリジナルの**人形劇**を見させていただきます。



食堂開催日程

「上飯田」
めいほくわいわい食堂
みなみまち
福祉センター一階
3月13日(水) 18時 ~ 19時30分

「あじま」
あじまわいわい食堂
楠地区会館二階
3月16日(土) 11時30分 ~ 13時

「上飯田」
フイドステーション
3月10日(日) 10時 ~ 11時

